

地域住宅生産者グループ No.226

【自然エネルギー復興住宅生産協議会】

地域型復興住宅の名称	対象となる地域
自然エネルギー復興住宅	盛岡以南内陸部

グループの特徴とメッセージ

東日本大震災及び福島原発事故以降、日本ではエネルギーの問題があぶり出されました。日本は今までのように原子力や石油に頼ったエネルギーを使い続けて良いのでしょうか。私たちの住んでいる地球、日本、岩手、そして子孫の為にも一度立ち止まって考えなければならない大きな課題なのではないかと私たちは考えます。住宅における使用エネルギーはこの日本全体のエネルギーの中でも小さいものではありません。せめて、私たちができる住宅のエネルギー使用に関して、**クリーンで再生可能なエネルギー**の割合を少しでも増やしたいと考えます。そのために、自然エネルギーである太陽光を利用した「太陽光発電」や、木質バイオマスエネルギーを利用した「薪ストーブ」などを積極的に導入して、自然素材をふんだんに使用した「**地産地消住宅**」を目指します。

グループの基本情報

グループ名称	自然エネルギー復興住宅生産協議会
所在地	奥州市江刺区八日町 2-3-8
結成年月	2012年2月
グループ形態	任意団体
主たる業態	施工業者
グループ構成 ※各事業者名 は別紙	合計6社 原木供給 : 1社 製材 : 1社 建材流通 : 1社 プレカット : 1社 設計 : 1社 施工 : 1社
代表者名	小澤 修 (株式会社オザワモクザイ 代表取締役)
主な受賞歴・ 活動内容等	・2010年度 日本ログハウス・オブ・ザ・イヤー 入賞 ・2005年 トータルハウジング大賞 入賞

地域型復興住宅の主な工法・価格帯

主な構造・工法	木造軸組工法
価格帯	1,500~1,800万円
価格の基準面積	100㎡
価格に含まない項目	屋外工事費、外構工事費、設計料、太陽光発電 など

\*価格は、地域・プラン、仕様によって異なります。詳しくはお問い合わせください。

グループ全体の施工実績 (年間)

建設戸数* (木造戸建)	10戸
うち地域材活用の住宅	5戸
うち長期優良住宅	
グループとしての 施工実績	なし
グループとしての地域 型住宅の受注可能戸数	10戸
自由記入欄 (上記以外の実績等)	約100万円からの木製キットハウス10戸程度受注(年間)

\*参画する施工業者の建設戸数の合計

連絡窓口

担当者名	小澤 修	メール	info@ozawamokuzai.co.jp
電話番号	0197-35-2318	FAX	0197-35-6194
ホームページ	<a href="http://www.ozawamokuzai.co.jp">http://www.ozawamokuzai.co.jp</a>		
自由記入欄	土日、祭日でも対応致します。		

地域型復興住宅

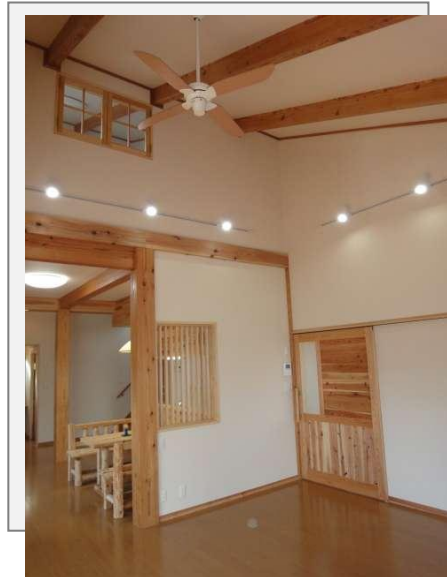
【自然エネルギー復興住宅】

地域型復興住宅のイメージと特徴

■自然エネルギーと自然素材を生かした住宅

今回の震災により、いつもは当たり前のように使用していた電気もガソリンも灯油も、自由に出来ない事があること経験しました。この貴重な経験から私たちは、住宅で使用する**エネルギー**の一部でも**自宅で創り**、そして住宅で使用される木材も、森林県である岩手の利点を生かして県産材を豊富に使用した住宅部材の**地産地消**をめざします。

自然エネルギーと自然素材を生かした住宅を造ります。



代表的事例の概要

構造	木造軸組工法	床面積	1階：91.34 m <sup>2</sup> 2階：46.37 m <sup>2</sup>
設計	(有)アトリエ匠 安部建築計画	施工	(株)オザワモクザイ
施工費	1,800万円（設計費用は除く）	備考	主に岩手県産の杉、カラマツ、赤松を使用

## 設計方法や地域材活用に関する特徴

### ■ 家族全員が我が家でくつろいで暮らせる住空間

玄関からリビング、キッチン、各部屋へと通じる動線や四季を通じた温熱環境、空気の流れ等を考慮し、家族全員がくつろげる住空間設計を致します。

### 主に活用している地域材について

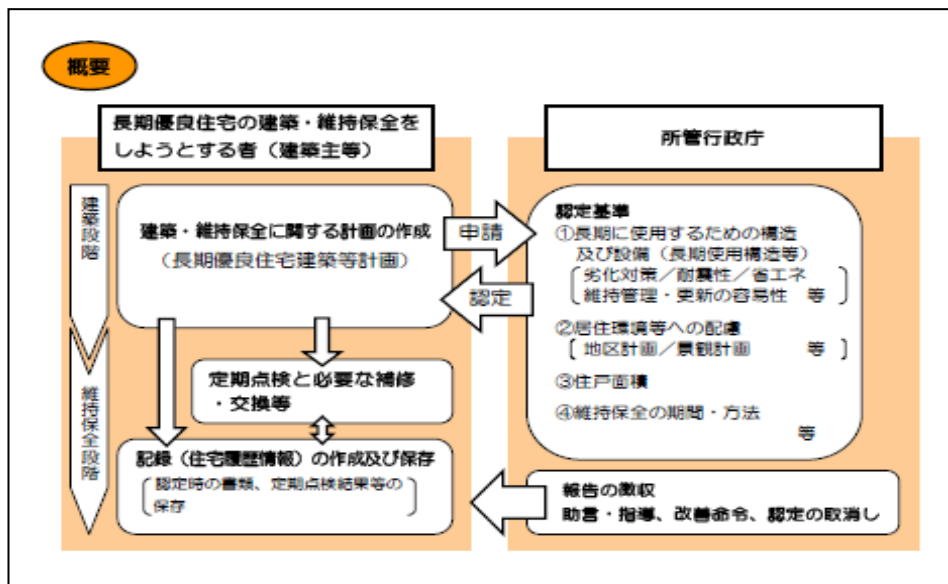
地域材の名称	岩手県産材
樹種	杉、アカマツ、カラマツ
産地	岩手県久慈地域他
認証制度等	岩手県産材認証
主に取扱う材種	無垢材、集成材
主に取扱う部材	柱材、桁 梁材、羽柄材、内装材
自由記入欄	地域型復興住宅では岩手県産認証の県産材をできるだけ多く使用した住宅を供給します。

## 性能・仕様および施工方法等に関する特徴

### ■ 長期優良住宅の性能を基本とし、環境に配慮した住宅

長期優良住宅の性能を基本とし、耐震性を備え、省エネルギー性に優れた安全安心な設計をし、建築時及び完成後の住宅の **CO2排出をできるかぎり少なくする** ような方法を取ります。構造材に木材をふんだんに使用し、内装材にはできる限り自然素材を使うように致します。

### 【長期優良住宅の概要】



引用：国土交通省 長期優良住宅法関連情報

地域住宅生産者グループ

自然エネルギー復興住宅生産協議会

地域型復興住宅の生産供給や流通資材の調達に関する体制

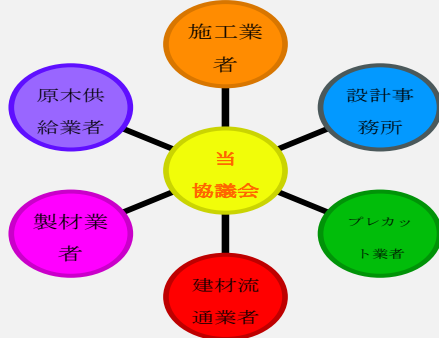
■原木調達から住宅完成までの一貫体制

主に岩手県北地域で伐採された杉や赤松などの原木を製材工場で製材し乾燥させた木材はプレカット工場に運ばれます。そして御施主様との打ち合わせで最終的に決定した図面をもとにプレカット工場加工された木材は現場へと配送されてきます。設計士の現場監理のもと大工さんを中心として多くの業者の協力によって住宅が完成致します。



立木の伐採作業のようす

自然エネルギー復興住宅生産協議会の組織連携



現場での組立作業のようす

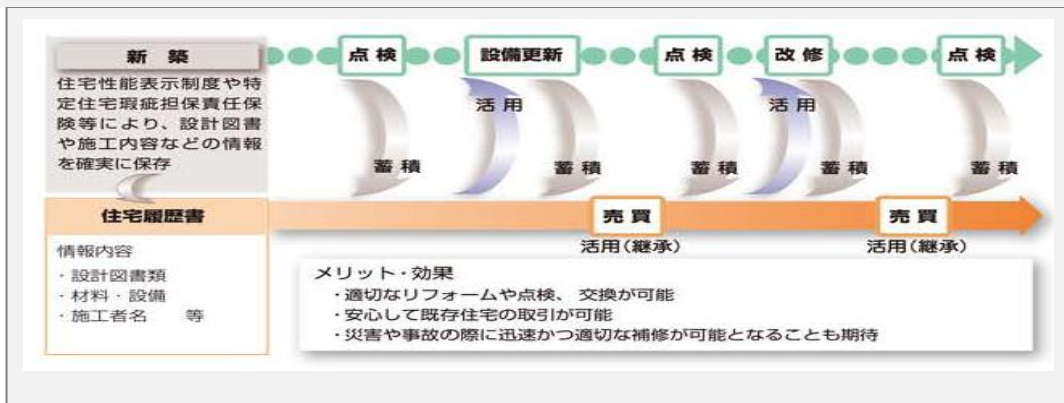
施主からの相談体制および維持管理（アフターサービス）の体制・取組み

■土日、祭日御相談体制整備

お客様のご都合にできる限り合わせられるようにする為、土日、祭日でも御相談に応じる体制を整えます。

■住宅履歴情報の整備

住宅を長持ちさせてその価値を維持させるためにも、定期的な点検と補修や改修も必要になります。下記のようなイメージで住宅履歴情報を整備し、将来の設備更新や改修、さらには売買にも備えます。



引用：国土交通省 長持ち住宅の手引き